

審議会等の議事の要旨（要点）

（基本情報）

会議名称	第14期第5回男女平等参画推進審議会
開催日時	平成30年1月19日（金曜日） 午後7時00分～午後9時00分
開催場所	女性総合センター 第2学習室
次第	1. 開会 2. 議題 平成30年度立川市男女平等参画推進審議会について 3. その他 4. 閉会
配付資料	・ 立川市第6次男女平等参画推進計画実施状況報告（平成28年度年次報告）について（答申）（写） ・ 平成28年度年次報告 修正箇所
出席者	[委員] 加藤恵津子、鳥生尚美、河西陽子、坂本澄子、佐藤良子、矢野美智子、片野 勸、富永静枝、平野千絵、山田廣幸 [事務局] 小林健司（総合政策部長）、伊藤京子（男女平等参画課長）、横田昌彦（男女平等参画係長）、荒井純子、高橋定三（男女平等参画係）
公開及び非公開	公開
傍聴者数	1人
会議結果	○立川市第6次男女平等参画推進計画実施状況報告（平成28年度年次報告）に対する意見について（答申） 会長から市に対し、表記の件について答申を行った。 ○その他 男女平等参画推進事業及び審議過程全般に関して意見交換を行った。 ・これまで議論してきたことを、よりスピーディーに今後の解決に繋げていって欲しい。 ・今後の計画においては、いかに意味ある活動がどれだけ効果があったかを計るための「最適な指標とは何か」についても重きをおいて考えて欲しい。そうすることで実施評価の議論もよりよくなると思う。 ・対策＝行政の問題となりがちであるが、単発に完結するものではなく、多様な要素を含めて複雑な対策をとる必要がある。行政だけでなく、企業や家庭などがそれぞれの中でしっかり考えていくこと、そしてそれらが交流し合うことが必要でないかと思う。 ・活動指標の内容だけでなく、もっと掘り下げた中身について議論ができればよいと思う。 ・男女平等参画とあまり関係性が深くない部門の事業が多かったように感じる。その部門がいかに意識して事業を行ってもらえるか、しつ

	<p>かり評価し意見を伝えていくことが男女平等を推進することにつながると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女平等参画においては、幼児の段階から人権意識の高めることを広めていくとよい。 ・関心のない人いかにアプローチしていくかは非常に大きな課題であり、永遠の課題である。広報のやり方に検討が必要である。 ・男女平等参画推進の必要がなくなるまで、訴え続ける、言い続けることが重要であると思う。 <p>次回は平成 30 年 7 月 3 日（火）女性総合センター第 2 学習室にて開催</p>
<p>担当</p>	<p>総合政策部男女平等参画課男女平等参画係 電話 042-528-6801</p>